



# 学びの高嶺

校訓 感謝・努力・友愛

北九州市立高見中学校  
学校だより 第2号  
令和8年5月8日(金)  
校長 若松 英昭

## 令和8年度高見中学校部活動スタート

挑む・続ける・支え合う

4月21日(火)に部活動発足式が行われました。1年生も正式に入部し、1年生から3年生までそろっての活動が始まりました。

初めに校長から生徒の皆さんに①部活動の意義について②部活動に取り組む心構え③先生方や保護者の方についての3つの話をしました。



本年度もたくさんの生徒が部活動に参加しています

①部活動を通して、または、大会やコンクールを通して、心と体を鍛え、仲間を大切にすることを学ぶことが一番の目的です。決して、勝利至上主義の部活動は行いません。大会で優勝したい、コンクールでよい成績を取りたいということを目標にすることはよいことですが、部活動の目的はそこではなく、自分の体を鍛え、仲間を大切にすることを大きくしていくことを本当の目的としてほしい。

②部活動に取り組む心構えとして、時間を有効に使う。限られた時間をどのように使うかしっかりと自分たちで考えて練習に取り組み、いろいろと試してみることが大切です。そして、基本を大事に、あたりまえのことを徹底して行う。そして、部活動で学んだ事を学校生活や普段の生活に活かしていきましょう。

③先生方も、普段の仕事は5時までです。土日は休みです。5時以降の練習や土日の練習・試合等の引率は、ボランティアです。部活動を頑張る生徒のために部活動の顧問を持ってもらっています。顧問の先生に感謝の気持ちをもって取り組んでください。また、保護者の方に大会やコンクール等でいろいろとお世話になっていると思います。応援、そして支えてくださる保護者の方にも常に感謝の気持ちを忘れないでください。

次に、部活動の決まり等について中尾先生から説明がありました。

その後、各部活動ごとに分かれての顔合わせとなりました。

### <部員数>

バレー部	17名	サッカー部	21名		
ソフトテニス部	34名	野球部	5名		
合唱部	17名	美術部	34名	スポーツクラブ	15名



部活担当より部活動の決まり等について説明

※登録部活(陸上1名・空手1名)、連携部活動(男子バレー2名)

## 令和8年度「子ども読書の日」

4月27日(月)の5・6時間目に、「子ども読書の日」の取組を行いました。今回、取組の目的は「読書の意義を学び、読書への興味・関心を高めて朝読書の活動へつなげること」「自分の好きな本の帯づくりの作品制作を通じて、魅力を伝え合い、本の世界を広げること」として、取り組みました。

本年度から本校では、登校後、出席確認から朝の会の間を読書の時間として取り組んでいます。短い時間ですが、毎日本に親しむ時間になっています。

「子ども読書の日」とは

平成13年(2001年)12月12日に公布された「子ども読書活動の推進に関する法律」は、平成11年(1999年)8月に、衆院両院において全会一致で採択された「子ども読書年に関する決議」の趣旨を立法化したものです。「子ども読書活動の推進に関する法律」第10条2項に、「子ども読書の日は、4月23日とする。」と規定されています。

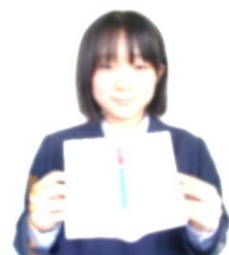
「子ども読書の日」は、国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるために設けられたものです。



1-2 Tさん  
「世界一クラブ」



3-2 Tさん  
「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら」



3-2 Tさん  
「どこでもいいからどこかへ行きたい」

## 授業参観(1・2年生)・進路説明会(3年生)・部活動保護者会

4月24日(金)に、1・2年生は授業参観、3年生は進路説明会、その後、部活動保護者会を行いました。お忙しい中、多くの保護者の方に参加いただき感謝申し上げます。

始業式・入学式から約3週間経ち、4月も終わります。4月も行事が多かったですが、5月以降も様々な行事が予定されています。しかし、普段の生活を大事にして学級目標の達成を目指し、素晴らしい学級を作っていくことを期待しています。

3年生はいよいよ自分の進路を決めていく学年になりました。説明会では、短い時間でしたが、中学校卒業後の進路について、進路に関する年間行事について、入試について、体験入学について、進路希望調査について、奨学金制度について説明が行われました。

## 暴力団排除教室

5月1日(金)4時間目に、福岡県警察本部暴力団対策部の方を講師にお迎えし、暴力団排除教室を実施しました。

暴力団に入らない、暴力団から被害にあわないために必要なことを話していただきました。具体的にインターネットを利用して仲間に引き込む事例や詐欺について、裏バイトや闇バイトの危険性などについての話がありました。

まとめとして、普段から学校生活や社会のルールを守ること、インターネットの利用についてはよく考えること、一人で抱え込まず相談することを強く言われていました。



具体的な事例を挙げて説明していただきました。